

お得意様各位

プラスチック製品価格改訂のお願い

(円安、原油・素材高)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、国際的な原油価格の高騰に加え円安状況下、樹脂原料の価格が異常なる高騰を致していることは、お得意先様各位もご高承の通りかと存じます。

私共、プラスチック製品製造業各社と致しましては、この樹脂原料価格の上昇を直ちに製品転嫁するのではなく、企業努力で以って吸収すべく合理化、省力化等の努力を積み重ねてまいりました。

しかし乍この度、1 昨年から引き続く樹脂原料メーカーによる第9次の原料価格の改訂が強行に実施され、更に、原油価格の騰勢、円安の影響により第10次の原料価格改訂が7月から実施されるに至る状況下であり、プラスチック製品製造業各社の企業努力をはるかに超える事態に立ち至り、企業経営として非常に厳しい状況にあります。

勿論、私共プラスチック製品製造業各社と致しましては引き続き合理化、省力化の努力を重ね製品価格の低減と品質の維持向上、そして安定供給を図って行く所存でございますが、誠に不本意ながらプラスチック製品の適正価格への改訂をお願い申し上げねばならぬ状況に立ち至っております。

お得意先様各位におかれましては何卒私共プラスチック製品製造業各社の現状をご賢察頂き、貴社お取引企業の価格改訂のお願いに対しましては深いご理解とご協力を賜ります様お願い申し上げます。

敬具

平成19年7月

大阪市西区北堀江1-1-27 (イマイビル)

全日本プラスチック製品工業連合会

社団法人 東日本プラスチック製品工業協会
社団法人 神奈川県プラスチック工業会
社団法人 中部日本プラスチック製品工業協会
社団法人 西日本プラスチック製品工業協会